



**株式会社オーエスは、砂漠マラソンアタカマクロッシングに参加する
大学生チーム「アタカマン」に
モバイルソーラー「どこでも発電™」を提供し、活動を応援します。**

株式会社オーエス（本社:大阪／代表：奥村正之）は、世界で最も苛酷といわれる砂漠マラソン「アタカマクロッシング（南米チリ）」の完走を目指す大学生チーム「アタカマン」を応援します。アタカマンは、食料・寝袋等の生きるために必要な荷物をすべて背負い、7日間 250km を走破する事を目指します。チームのメンバーはそれぞれ独自の企画を持ってレースに臨みますが、株式会社オーエスは、自ら使うエネルギーを自ら生み出す「エネランナー」としてチャレンジする副隊長の木村弘樹氏に、砂漠の太陽を利用するモバイルソーラー発電機をオリジナル製作し提供します。

オーエスモバイルソーラーはどこでも発電™の名で、災害備蓄用・未電化地域用の可搬型太陽光発電システムのシリーズとして開発され、東日本大震災でも数多く使用されました。クリーンエネルギーの活用を積極的に製品に生かし、普及を図ろうという製品開発のコンセプトと、チームコンセプトが合致し、今回企業をあげて応援致す事となりました。弊社のどこでも発電™が、電力の無い場所でのデジタルカメラ等情報機器の電源として活用され、ランナーと共に完走することを願っております。

■アタカマクロッシング

サハラレース、ゴビマーチ、ザ・ラスト・デザート（南極）と並ぶ、世界4大デザートマラソンの一つ。南米チリの高度3000mにあるアタカマ砂漠（通称：世界で最も乾燥した砂漠）で開催されるマラソン。7日間、250kmを、生きる為に必要なものを全て背負って駆け抜く自給自足のレース

■ 2月9日（土）壮行会でモバイルソーラーを贈呈しました。

2月9日（土）東京恵比寿で壮行会が行われ、株式会社オーエスからアタカマンへモバイルソーラーの贈呈が行われました。



エネランナー
木村氏（右）



ソーラーシート

■提供する製品「どこでも発電™」

チームアタカマンのためにオリジナル設計をしたソーラー発電システム。リュックの背に括り付けて、バッテリーに電気を蓄えて使用します。

【モバイルソーラーシステムの仕様】

- ・シート部 アモルファスシリコン型太陽電池
外形寸法：L490×W240mm、質量：約 200g、定格出力：4.2W/5V、
出力端子：マイクロ USB、付属品：カラビナ×2、
- ・バッテリー部 リチウムイオンポリマー蓄電池（グリーンハウス製、型式 PB40W）
外形寸法：W60×D15×H120、質量：約 130g、バッテリー容量：4200mAh
最大入力：DC5V/700mA、最大出力：DC5V/1A

■チームアタカマン メンバー

真守 真輝(まもり まさき) 隊長 立命館大学 4年

レースコンセプト：3.11from Atacama Desert／日本を始めとする、地震での被災国にエールを送り、世界に感謝を示す。

木村 弘樹(きむら ひろき) 副隊長 新潟大学大学院 2年

レースコンセプト：エネランナー／エネルギー問題を解決するために、個人が賢く自由にエネルギーを産み出せることを示し、エネルギーの自産自消の社会へと一歩近づける。

岡田 果純(おかだ かすみ) 新潟大学 4年

レースコンセプト：不治の病と二人三脚－I型糖尿病、かかん（果純）の挑戦－／ハンデを仲間に、ハンデとともに挑戦することで“病氣と戦うのではなく、仲良くなる”というイメージを伝えたい。

五十嵐 司(いがらし つかさ) 日本大学 4年

レースコンセプト：中途半端から脱却／世界一過酷なマラソンに挑み、しかも日本人トップでゴールするという偉業を成し遂げることで、中途半端だった今までの自分から生まれ変わる

南里 翔平(なんり しょうへい) 産業能率大学 4年

レースコンセプト：ソーシャルランナー／走るという個人的な行為であるマラソンに、走りながら社会に対して良いこと（恩返し）をする、「ラン×社会貢献」という新しいラン文化を浸透させる。

チームコンセプト：FOR NEXT GENERATION／無限の可能性に挑戦するサイクルを生み出し、新しい価値観を生み出す

※その他チーム詳細は、Atacaman 関連ネットをご覧ください。

「Road to Atacama」 <http://road-to-atacama.tumblr.com/>

「CAMPFIRE」 <http://camp-fire.jp/projects/view/567>

■チームアタカマン日程

- 2月9日(土) 壮行会 2月中旬：日本出発
3月1日：サンペドロデアタカマ到着、ホテル移動
3月2日：ブリーフィング、メディカルチェック
3日：アタカマクロッシングスタート、レース1日目
4日：レース2日目
5日：レース3日目
6日：レース4日目(オーバーナイトステージ)
7日：レース5日目
8日：レース6日目
9日：レース最終日、表彰パーティ
10日：アタカマクロッシング全日程終了
11日：3.11 from Atacama desert
日本帰国

《本ニュースに関するお問合せ先・ニュース発信者》 <http://jp.os-worldwide.com>

株式会社オーエス 本部：〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18

マーケティングチーム 藤枝 昭

TEL.03-3629-5356 FAX.03-3629-5187 E-mail a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエス 会社概要

名称：株式会社オーエス <http://jp.os-worldwide.com>

本社：大阪市西成区南津守 6-5-53 オーエス大阪ビル

本部：東京都足立区綾瀬 3-25-18 オーエス東京ビル

創業：昭和28年4月

資本金：4608万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：オーエススクリーンのブランドで文教・企業向けに数多くの製品を提供。スクリーンばかりでなく、プロジェクター、薄型ディスプレイハンガー等を活用したコミュニケーションシステムの構築。ウォールバック開閉や、ハンガー・バトン昇降・カーテン開閉などをはじめとした装置類の開発・設計・施工からトータルコントロールシステムまで、一貫したソリューションを提供する。

営業所：仙台、北関東・新潟、首都圏、中部、北陸、近畿、広島、福岡

北海道地区販売代理店：東和 E&C 株式会社

沖縄地区販売代理店：株式会社オーエス沖縄黒板

《関連企業》

株式会社オーエスエム 本社：兵庫県宍粟市 <http://jp.os-worldwide.com/osm/>

株式会社オーエスプラスe 本社：東京都足立区 http://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

株式会社オーエス沖縄黒板 本社：沖縄県中頭郡 <http://jp.os-worldwide.com/osb/>

OSI CO., LTD. (Hong Kong) <http://hk.os-worldwide.com/>

喜摩租賃(北京)有限公司：中華人民共和国 <http://www.cima-net.cn>

《日本総販売代理店》

OPTOMA(台湾)／世界初のポケットプロジェクターを発表した DLP プロジェクターメーカー

Vogel's (オランダ)／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

SCREEN RESEARCH (イタリア)／THX、ISF 公認のサウンドスクリーン

AV Stumpfl (オーストリア)／画像処理技術で世界的に定評あるメーカー

EASTONE(日本)／国産唯一の THX 認定スクリーン、eco スクリーンを開発する国内メーカー